

語学教育担当嘱託教員の公募について（フェリス女学院大学 全学教養教育機構）

記

1. 職名・募集人員 嘱託教員（講師） 1名
2. 専門分野 英語教育
3. 担当予定科目 英語科目（英語インテンシブ・コース、英語スタンダード・コース、英語選択科目）
4. 主たる業務 （雇入れ直後）上記語学クラスの担当および学生指導。その他、語学（英語）クラスの授業運営・英語非常勤教員のサポート、共通テキストの選定、正課外における語学学習支援、関係委員会への出席・陪席、FD活動への参加等の業務。（なお、学長・全学教養教育機構長が上記以外の業務を依頼する場合がある。）
（変更の範囲）変更なし
5. 採用予定年月日 2026年4月1日
6. 契約期間 3年。ただし、本学が必要と認めた場合、1回に限り2年間契約を更新することができる。
なお、博士の学位を有する者は任期5年を上限とし、再任はなし。
7. 勤務形態 原則として1週4日以上出校（水曜日は必須）、1週あたり（集中講義の場合も含め）20授業時間（10コマ）担当するものとし、これらを含め1週間あたりの勤務時間を38時間とする。
8. 勤務地 （雇入れ直後）緑園キャンパス （変更の範囲）変更なし
9. 待遇 給与（初年度本給）：327,300円（修士課程修了者）又は363,700円（博士課程修了者（博士号を有する））、賞与・諸手当有、昇給有（毎年4月1日）、退職金有
保険：日本私立学校振興・共済事業団、雇用保険、労災保険加入
研究費有、共同研究室有。いずれも本学語学教育担当嘱託教員任用規程による。
その他：受動喫煙防止措置（敷地内禁煙）
10. 応募資格 (1) 大学院修士課程を修了している方（英語教育、応用言語学、又は関連分野が望ましい）もしくはそれに値するとみなしうる研究業績を有する方
(2) 着任時までに、日本の大学もしくは短期大学で2年以上の英語教育歴がある方
(3) 国籍は問わない。ただし、本学での校務遂行上必要な日本語運用能力を有する方
(4) 英語で授業を担当できる方。英語を母語としない場合は、英語圏への留学経験があることが望ましい。
(5) キリスト者（プロテスタント）又は本学がキリスト教主義大学であることに理解のある方
11. 応募書類 (1) 履歴書（写真貼付・指定書式）
※応募段階での家族情報の記入は不要、教員免許状の提出は不要
※<https://www.ferris.jp/saiyo/index.html> より指定の書式をダウンロードして使用すること
(2) 業績書（自由書式）※日本語又は英語で記入
※選考を通過した方には、後日指定の書式にてご提出いただきます。
(3) 最終学位を証明するもの（写し）
(4) 「フェリス女学院大学の英語教育にどのように貢献できるか」をA4判1枚程度にまとめたもの（日本語又は英語）
(5) その他＜提出は任意＞
自身が作成したテキスト、シラバス案、授業アンケート、レポート・論文、授業映像など、英語教育歴等に関しアピールできるものがあれば提出してもよい。
12. 応募期限 **2025年10月7日（火）必着**
13. 選考方法 応募書類を審査の上選抜し、書類審査を通過した場合にのみ通知し、面接を行う。
※面接対象者には、**2025年10月中旬**までに日時を通知。日時は本学が指定
※審査の過程で、対面または遠隔会議システム（GoogleMeet等）を用いた面接・英語で模擬授業を依頼することがある。
※面接審査の結果は、審査後1か月以内を目途に可否にかかわらず通知する。
14. 提出先 〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3
フェリス女学院大学総務課 宛
封書に「語学教育担当嘱託教員応募書類」と朱書きし、必ず**書留郵便**で郵送すること。
（書留郵便に準ずる、追跡可能な方法での送付も可とする）

提出された応募書類は、原則として差し替え、返却には対応しません。

*上記応募書類(5)について返却を希望する場合は、返却を希望する資料名を明記し、宅配便の送付票(返送宛先を記入／着払い)を同封すること。

15. 問い合わせ先 フェリス女学院大学 総務課 人事担当 TEL 045-812-8211

以上

※個人情報の取扱いについて

提出された書類に関する個人情報は、本採用選考および採用手続以外には使用いたしません。